中谷時計店旗部

疑惑等

「バルガ」

女八人感激時代 = =

四承認を慫慂

エーニングポスト紙論説

選なくその豪りし被害亦甚は射撃事件越境等々枚事に附近に於ける人畜の校致良 を論じ更に支那並に歐米列國 東に於ける日本の優越的地位 東に於ける日本の優越的地位

が結ばれゝ を翼ぶのみ

ば延いては世界 通郵問題解決に伴ふ普通郵便 平和安定の回復 満支 通郵 順調 であるから平和 満支 通郵 順調

容四分五裂の政友清算の好機正面衝突解散の危機漲る、内

りもなく潰走、暴に酬ゆるに日満軍の順題に外襲兵一たま

に侵入し米り「該地は元來 り)「オラカンカ」監視所 り)「オラカンカ」監視所

満軍斷乎撃破せん

ニニ、 一月九日 赤濃兵十数名は貝爾湖東側 地區より越境侵入し、哈爾 で開近の自衛團を驅逐し、 蒙兵侵入し派遣除の情況を 情況を いる。 調査し脚還す 、一月廿一日 一月廿四日

2、右不法事件勃發するや外 際側は「シナヤ」より哈爾 哈に向ひ滑援隊を發せり 哈に向ひ滑援隊を發せり

関境監視所の撤退、十一月に於ける「オランホトカ」 監視所撤退機いて三月中旬

支那や歐米列國に 滿洲國

國境線

事變前後の の地圖 が證明

本 Annu地方がハルへ河をも 地間にも明示されてのることは満州事變前におい 中俄交界や間にも明瞭にへて支那側の東三省政権の作 ルハ河をもつて境界として製せる地間及び事變前後に ある 中俄交界や間にも明宗されてのる もつて境界として 空間にも明瞭にへ

帝制ロシア交通一

| ハルハ河附近における今次の| が開者の衝突を基因せしぬ 異常な注意を喚起し、最近で もハルハ河をもつて開闢をの新聞報導によつて各國に べき踏なく右の諸監に照しとの新聞報導によつて各國に べき踏なく右の諸監に照し 地方の境界は何等疑惑を出しる たることは明確である にあるとは明確である にあるとは明確である にあるとは明確である にあるとは明確である にあるとは明確である。 をもつて扇関境界 をもつて扇関境界 をもつて扇関境界 澤である

東北地方及び一九三三年同一東北地方及び一九三三年東支鐵道經濟局 に同局編輯一九二八年發行蒙古の境界となしてゐる更 洲交通路圏の雨者は何れも (百五萬分の一) 滿

名統計及地興課發行アジア 中央部を南北に分ち満洲 の中央部を南北に分ち満洲 を外蒙との行政的境界と記 を外蒙との行政的境界と記 を外蒙との行政的境界と記 を外蒙との行政的境界と記

00

日本大使館 當局談

ハルハ河をもつて境界とし

右に關し大使館當局では語る ルハ河をもつてハルハ河

ひとりでメンスをや

「うんのがはらう

といいかったっ

「見さん、聞いて下さる!」

うな概をしてい

は各國で發行された地圏に 古との境界としてゐること い はない筈である 「何等疑 地方における滿洲國と外蒙

そこの、格子の一つに腰を飼しスをやめやうとはしなかつた。

ってるる意弘のが とした限をむけて恐く、考へにつてるる嘉弘のがへ、ほんやり

などの奇を衒うた嫉鄙が、天城 見へ、懸った観ぶちの歌や殿城 極々なものな際山道べ立てられ 沈んであるのだった。 の高いこの部屋を、所せまいま この影内には、音樂に類した

学は、美ひかけたタバコをくは一起した。」 その蠟の方のじゆうたんをめ くつて、寒眠は、しきりにア ンテン・メンゴを雕つてるた を止さうかしらこと、野首は、壁になんがない。いつもこんな懸さと、野首は、壁になんが相談していつそ、腰中ののたったと、から思ってきて、から思ってきて、から思ってきて、から思ってきて、から思ってきて、から思ってきて、から思ってきて、から思っている。 てきばき謎してしまへよ」 てためらってあると、 できらしたんだよ。おい! と、タバコに火を殴けながら

何語

食道樂

青

●鰻かば燒ト丼番

地画にもハルハ河をもつての「バルガ」(キャンバイ 編輯世界商業地間にもハル英國設行のベン、モルガン 事變前陸軍省陸地測量部發 行の同地方の地関も明確に へ河をもつて境界としてる ルガ地方と外蒙古との境

限りある人生川西の流 兄 妹 9

最後の切れ

三廿亚华中京新

一寸振りかへつただけで、メン と、早苗は、何か暖睡するや早苗が入つてきても、薫弘は一少し考へてることがあるの」 齒

收入多大 至急譲る

御希望の方は左記へ来談あれ 味覺で立つ| 唸を生じて大評判 科外腔口

領を完全に回復した、 河附近に一兵の外蒙兵もなく交渉相手がないので他の方法で交渉を開始を完全に回復した、而して和田 部隊長 は外蒙兵と交渉を求めたが目下ハ河以北に残留せる蒙古兵を掃蕩し終り、こゝに外 蒙兵に 占領されてゐたハ廟を奪還せる和田部隊長の率ゆる日滿 聯合部隊は三十一日 夜引續きハ としてゐる 外蒙兵の越境暴行 協定交渉を開始せんど急ぐ 和田部隊長の苦 兵もない 「タムスク」に引致監禁せに於て放牧中の同廟喇嘛僧に於て放牧中の同廟喇嘛僧に於て放牧中の同廟喇嘛僧

西境蒙古人に對して相食むの 海洲園 数せられ「タムスタ」司令 於て狩獵中外蒙赤軍の為拉 於て狩獵中外蒙赤軍の為拉 大するのみならず哨兵を贈れて越境侵入し其領域を擔して越境侵入し其領域を擔して越境侵入し其領域を擔して越境侵入し其領域を擔して越境侵入し其領域を擔して越境侵入し其領域を擔 三、三月下旬 「ボルンデス」監視所に武 機退せしむ 巴爾虎左翼正白族第一

事件に

ムスタ』に引致監禁す」と 然らざれば全員逮捕し『タ 然らざれば全員逮捕し『タ

政府、政友の工

止面衝突

厄機漲る

家師を加ふ李薗の明星陽文郎選に近く、

作遂に経望か

豆る佛門の龍事去つて明朗、句佛師の復轉決定、久しきに

雨無阿彌陀佛

日

日

京

は益々頼鏡するに至つたが期間方面に於る越塘掠奪暴撃近外蒙兵の補洲國西北境

聞新

開し、諸外國方面の反響は第 日松平駐英大使以下各在外使 気を孕んであるハルハ事件に る林陸相の答辭内容を三十一 気を孕んであるハルハ事件に る林陸相の答辭内容を三十一 の人の進出に依り起に日漢聯 し、腹田外相は該事件に関し、腹田外相は該事件に関し

外に悪く日滿軍の行動に疑惑 を 体つて酸生せるもので外蒙兵 は外蒙兵の満洲國領域侵入に は外蒙兵の満洲國領域侵入に は外蒙兵の満洲國領域侵入に

実施要兵の母其從者と共に に於て外震より侵入せる武 に於て外震より侵入せる武

月上旬

日午後の

國疑惑の 外相在外大公使へ眞相打電

九日頃ではないかと見られて今

後の推移が重大視されてゐる

ば帰散の危機は豫算樂に對する討職を決定す然的な情勢とならうとの見解が次第に有力と對政友會の關係はこの行請りのまゝ進む以外

旅館でサービス協議、協議よ旅行シーズンを控えて鐵道と

TO POST

り實行が先

事往來

政府はもとより事件不擴大のある確約を貸すに於ては日本 に表明せしめ誤解を一掃せし駐在當外國に夫々適當の機會

て東京関南」爆弾動器の後始末を終

の如く述べてゐる を那としては新洲國の間復 が絶望となつた今日、新國 家を承閣し争ひを止める事 が得策であらう。若し支那 が有策であらう。若し支那

協議し共同して 問国も今後は非

支那メイル 東洲國メイル 東州国芸山行義教 大郎メイル

本の優勢は之

▲本岡長藏氏(會社員)一日來 京同 京同 長)一日午前十時發內地へ 長)一日午前十時發內地へ 長)一日午前八時五十分濟大連 から大和本テル投宿 から大和本テル投宿

がて早苗のあるがへ、雕りたってあるのだった。そして、

節かなが

な限つきをしながら、夢中にな

てんだた。もつと眼かになりむ

へたましでいかれは、いいるやう

「あたし、よすわー」

無いから此途

間の平均一日通過複数は左のの山際脳通過は其後阻攔に行

組社員〉三十一日來京國都

▲富永正平氏(矢原商會員)

の一例として附何の羊毛質の一例として附何の羊毛質の一例として附何の羊毛質の一個として附何の羊毛質を持ち、一次のをころ三、一次の値開きは輸出業者が負担の値開きは輸出業者が負担であるとになってみるが、

てるて棚手にしなかった。

『ねえ、お兄さん!』

と、早市の呼んだ野は、茶香

ならんだいでおや止めとくさ

福田支店

「ふん、これはほどう歌画神にて下さらないんですもの」

当としたが、早苗は、何か考へ出して、パートナアに続ひ出さ

て、裏頭は、蛇ひ籠を立てた。

と、中は、な化ナヤうにいつ

ら近づいてくると、関手をさし

文化事業の質を得る。 変那差出 大〇九 満洲國差出 大〇九 一一七 その日

政友の反目日に募り、

見て、メンスを止めた背弘は、かの女の、勝が、さう歌いたと かの女の、勝が、さら聞いたたには、聞えなかつたらしいが、 機の質にかきまはされて、裏弘

『ほんとに、御面印に聞いて下

「何だよ

レコードを止めたのだった。

そして、単節のチばへ椅子を

うにして、既を聞しながら、

できしたんだいて かいはっ

昨日午後の

(-)

岩仲中佐、松井中佐

陳會議列席

日支双方委員决定 れる大震會器の頭國側代表は左の如くで

ものでも見るやうに、早前の職 とぶつた。そして、からしい

のかでもに動って、あたしのこ では、ちょっと兄の職をあって。 なん。 後生だから代下

ないか!……おい事故らやん。また意、幽田とかつて男のこと 「ちえつ、敵はねえや。だから 一等入賞名譽金牌受領

本の生間口である 一部の生間口である であるで、たぐ自

衛戌病院慰問州口

〈寓真は死を前に記念の撮影〉

稻川驛長初の御手なみ

四月から實施

電人會社異動

館と鐵道で

●配 県● 草津の素特的店 地方販賃店業集

會合計資

新京大經路西四馬角

の内にあるのみである、現 世より脱してしまつたら恐 の内にあるのみである、現

ねて用意してゐたアダリ

玉川の女務は語る 玉川の女務は語る

○ 【大連関通】電々會社では一 新京中電響記 吹田 信行 新城子電話局長を命ず 新城子電話局長を命ず 延吉電報局在動を命ず 延吉電報局書訛田中平三郎 健務鴻調査課動形を命ず

旅行シーズンを控えて

萬全を期す當局

附屬地分除

劍道納會

ビス協議

縣北宇和郡九品村宮下へッ子 社玉川料理店抱酌輔原籍愛鑁

女は寬城子料亭玉川の酌婦 男は自稱外交部役人

(可認衡便導種三常)

如き二通の遺書が残されてあ を奏でたものと思はれる、 を表を奏でたものと思はれる、 を表を奏でたものと思はれる、

でも死ななければならなか でんのです、人肉の市場に いるがななければならなか

思はなか

重傷一を出す

句佛師の復歸

一等兵 佐川文雄氏 一等兵 松田捨一氏

北海道三石郡三石村

彼女の實妹は語る

がとめをしてゐる妹セッ子へ 優名)は姉の襲り果でた婆を 前に泣きぬれて語る 金川さんが彼めて見えたの は多分昨年の十月頃かと思 とおいでのやうで、現に州ひます、最近になつて築々

たのは昨年十月頃が初めて たしく金川さんと遊び出し なしく金川さんと遊び出し

ることになつてるた處です た、また一週間動から落着 た、また一週間動から落着 原○除全

を招き新年室を乗ね、豫て本等大郎氏は、三十一日午後六年の 原芳がリルに在新官民

節分と星祭

別機を十方権信徒の家内安全の四日午後一時より銀川稲荷市内曜町郡宗大正寺にては末

め側年の通り四、五の隣日休瀬京組合銀行では個正月のた

まで受付ける由

を求め、終つて数を養して九僧所長指太末一氏以下の習任

測尾中尉の

孫化南氏寄附紫頭

原隊に移送

源田司長出發

松三氏は一日午前十時数あじ単行する財政部税務司長源田 あで日満官民多数の見逸裡に

10九日七0個

けふの銀相場

組合 銀行

四五兩日休業

として客職した同歌では同人 を訪れ金百個を最軍の戦闘金 を訪れ金百個を最軍の戦闘金

新京中央電話局 電話第四九三〇香

在新京日本總領事館

がは本一生の漢明 でま酒・地

◆吉林特產優秀

卸小

白木の棺に敷めてハイラルの おにこれを手厚く敷容、見る ちにこれを手厚く敷容、見る が痛々しい殉職勇士の亡骸は ではない。 の見憶を設見、直

原除に送られること」なった

• 御一報次第配達迅速

西四馬路(民政都前)

白木米商

丸富商店

休定

營業時間(至午納外等)

十五日

日

電話六七二二一番

電氣の店 和登洋行

話したながらまでする。

新京日本橋通

何卒御利用を…!

外科、性病科

同仁醫院

常出明三丁目

生滿署長の異動 根據なき浮説

正式 央定 原東京関通」前法主大谷句像 東京関通」前法主大谷句像 を東本順寺では三十一日代表 を東本順寺では三十一日代表 との旨を傳へ譲解を求めたと

南司令官側近者談

桐

●診療時間●

署与級の大臭動が行はれるで 地反射運動の指線階級を清算 地反射運動の指線階級を清算

を普通の意味の人事展動が を普通の意味の人事展動が を表した。 特別の意味の人事との を表した。 をました。 をもた。 をもた。 をもた。 をもたる。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をも の景動が行はれる様な事は 単反對運動を清算する意味

一日幣任挨拶に来社した

村雁治郎丈

薄利多賣 水は

病院に於て趣に逝去した、享 は一日午前五時廿分大阪四大 は一日午前五時廿分大阪四大

お遊びは お遊びは お売を走る

學教授無河龍三氏は一日逝去

御一見をおらず

同時道場で載々しく暴行され 勢古納會は一日午後四時から

不良は断然組合から除名

武藤組合主事の談

るる金額では不足すると思

つもりだ 一つもりだ

本の昭和七年九月二十七日不 大る昭和七年九月二十七日不 大る昭和七年九月二十七日不 大会昭和七年九月二十七日不

各方面に

意見を聴い

稻川新京驛長語る

消費組合問

題で

けふ全満商議協議會

第二段の對策を協議

を常置

長を命ず、初陽川局の影響を合す。

板倉機八士の

氏夫人都江さんは蓬後の療養 「福のて盛機に執行はれた」 夫、 遊儀は一日午後三時

財圖法人新京記念公會堂書記

蘇京輝では一日午後一時から

公會堂書記長

新京驛主務者會

Rを除く十一ヶ町工順体代表者、先づ石崎聯合會長合會では一日午前十時から新京路工會議所に臨時

學生 軍人警官半額 こ 製 店 主 な るフ食工堂「

主催

新京拳

闘協

斯万事務所社會係 社

新京日日新聞社

H 日滿露選手對抗大試合 二月二、三日 新京記念公會堂三 午后六時より 新京拳闘協會 發會記念試合













●希望者は履懸書を要す至急來店あり度し

名 名

募

(ロ)別れの船

III, IIIO

111,00

九田行

〇、〇一 杯

●五黄の人 目前の感情に駆 のと腹と辛が吉 ●大白の人 虚榮張ければ不 意に参輔直下することあり でと丁と癸が吉 ●七宗の人 身體さへ健全な

七、一〇 新內〈東京より〉 若木仇名草 實士松富士太夫 中奏日本ビッタ・管散樂團 (その五) (東京より) (本の五) (東京より) (本の五) (東京より) (本の五) (東京より) (本の五) (東京より) (本の五) (東京より) 電話四公式

版本日聲發全作大社べ・品作ルミデビルシセ匠巨

●四線の人 信念張ければ大

ベルコ・トツデーロク るざ見を比のそ倫もに中學文代近 しか跪に下足を將勇の界世は美の …くゆけ誤は史曆の年千二トプジ

新京中學校教祭王遊園家之法律思 さる * 8 ○ 政府公報(通語) ○ 政府公報(通語) ○ 成民の時間 ○ (漢の時間 ○ (漢の時間 語) · 管通報、管題

●二個の人 整骨も一時の苦 車の業務を驅むが安全の日 廃と辛と長が吉 のと発表を驅むが安全の日 亦来るべし

日 二 月 二 日九廿月二十龍 十一日海洋線三四時十二日海洋線三四時上上時

一個の處八十銭一個の處八十銭 公會堂

育乳小 兒兒 親科科 電五二四三 商業學校正門前 小倉久雄 院随意

(舞話) (哈爾濱より) 一、龍浜 ニキッオ主義理論の遊信 コトリス主義理論の遊信

川日が三日間

れ訪の度再に京新大王笑爆の界才萬・男物名の神阪京 每夕五時半開演

公會堂

V

機能支援工芸術者にあり

全個各藥店

教化

Rd Late 新京映畵鑑賞會

六四十八四二 十十八日日 五日日 *** **一至三二** 十十十

本 舖 東京市神田區豊島町

exea 藤井得三郎商店

RIUKAKU-SAN Good Medicine for The Cough and Asthma

(常の)/ だんとて常にゴホンゴホン個も人(ない)/ ぜんそくにてゼイゼイ息切する人(ない)/ せき類に出て夜中オチオチ酸素の人(ない)/ 肺病にて常にガなるせきの出る人(ない)/ 音響のかれびは唱吹の癖も人(ない)/ 音響のかれびは唱吹の癖も人(ない)/ 音響のかれびは唱吹の癖も人(ない)/ 音響のかれびは出いできない。 龍角散 の適應客館書



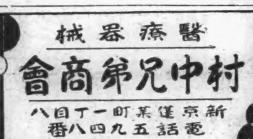


携帯薬として又盛んなる需要 角散は家庭常備栗としてのみな にて心地よく、時・咽喉・ らず温泉、スキー場等の旅行 を願はしますので公公賣行歌書 的と治療の出來。龍角散の評判 オプラートを用ひず、爽やか を願うるりはす。 を極めて居ります。殊に近野館 解説の喘息にく大ゐなる効果 をお聴下さいましたか。永年 しとする哲美味の中に徹底 t No xxx e xxx e xxx e xxx g

今にそ治療季



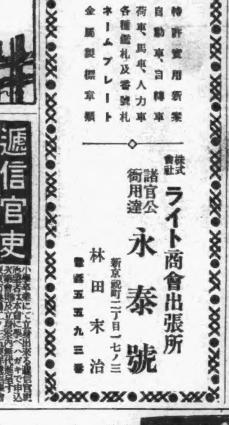
茶道具と陶器類















目品業營 油 建築用油 石 油 油 新京吉野町 隆泰公司商事部 丁目二番地

0 廣 告 0 御 用 命 11 電 話 三三〇〇番

特約店

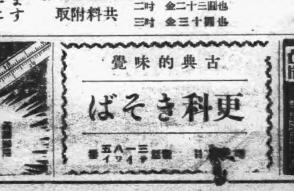
waita代理店 泰 平 洋 行れから蒸溜水の代用水が得られませ水を安心して飲めます

平 洋 行

中型三分計 1 第30周

上圖は家庭用二吋の濾水器を水

道栓に取附たもの





久記報 新術園到行件性質人 人記報 歌歌 文化 定 松町十二番地 定 松町十二番地

★大連煙合向

自Cダイナギン 綜合教授

新京射越屋

米等の減敗に起因せる時間地である。栗、

第二四 一志弄 三分元 第二四 一志弄 三分元

新京市况

=

104540

麥粉市况

第三回

秀弗

大連株式

天狗。

寶

品

北日本汽船

大天〇

五十回丁一町炭蓮南銅 丁牛へ西磐実登京銅 巻のバー三誌電

第一回 ★上海紐育向 ||||

出來為

現大洋對鈔 票對 國

まは

行

は種軍限を背景とする東三省に種軍限を背景とする東三省には種軍限を背景とする東三省には種軍限を背景とする東三省にはお互に錯綜して居つたのではお互に錯綜して居つたのではお互に錯綜して居つたのではお互に錯綜して居つたのではお互に錯綜して居つたのでもりますが、満洲國成立するとになりまして先づ本人同元年六月十一日教令第二十六號満洲中央銀行法及同日に大同元年六月十一日教令第二十六號満洲中央銀行法及同日に大同元年六月十一日教令第二十六號

五日に中央銀行として設立され、更に七月一日に開業の運 中央銀行の及務資本金は御承知 中央銀行の及務資本金は御承知 すが、設立の際先づ第一回四 分の一拂込即ち七百五十萬圓 一日第二回拂込を行ひ昨大同二年七月 一日第二回拂込を行び昨大同二年七月 一日第二回拂込を行び昨大同二年七月 には内容の良くないものもあ には内容の良くないものもあ

立して之に 酒造、製油、當、 を事とし、 信問題の特蛋商を を止したのであります、 之に を止したのであります、 之に を止したのであります、 之に

を施して强化されたのでありますが、それでは現在どういふ工会に活躍してゐるか、之

辦事處八、總行を加へて營業 居ります、從つて行員數も類 る多く昨年六月末現在で二千 八百六十餘人を數へて居りま す、右支行中滿洲國外に在る ものは關東州(大連に)に一 公主饋、郭家店、四平街。開 原、率天、新京の補鎖附屬地

親の的となつてゐる であるが其の結果は注 であるが其の結果は注

大和通六十 女中

特し商内活氣を呈したりにも拘はらず相場は張調をを來すに至り折柄の産地安を來すに至り折柄の産地安

萬傍に比較して一劇脳の減少 【東京國通】昨年度の對香港 「東京國通」昨年度の對香港

と押を質たのを被忱下に二家が腹田思 へ以不らみ整支を當名のとたを一家 のつ納ずに迫配敵なを丸結め肥味老 敢ての、俺す階行る籍修托費さは大 監差故年きる級し骨り楽し本ん私和



一代就の数多の分支行を合理的に配合整理し、又昨年二月熟河財政工作に伴ひ湯玉麟の機綱行を整理之を接收し借又昨年三月無河財政接收に伴ひ書年三月無河財政接收しまして、現代で整理之を接收しは、現代を整理之を接收しまして、現代ではかテッ、をテーンは、

七三新車

番番

位に進ひ薄いたばかりでなく 使二層方ではあるが英國の上。

時電三三〇〇世

舊 董 石 翡翠 ⁴問目▶ 絶好の チ ス逸する 勿れ

ある健康な方住込み通ひ共可 三十圓より五十圓まで 十七歳より廿一歳位まで 話六八食

五九番堂

(三名)

風 注內 交各の 際食 料品雑 定に下 さあ v b

場は常に大連より二、三厘 出週瀬とは言へ常月は最盛 出週瀬に入れることとて本 出週類に入れることとて本 出週類に入れることとて本 海及減收設に一般先安期待 市と減收設に一般先安期待 にて買見送られ商内亦審々 たり月中に於ける新京課に がける入荷數量を見れば左 月中相場は次の如-で異され「へただ で男した」 の如し(單位キロ) 融 槪

筋関屋の質池に再び持直し 精賞の商内出來高を見たり 然れども下旬に入るも田舎 實需方面の買氣趣らざる爲 早くも荷動き不振に陥りて 一服商狀を呈し先行懸念さ るゝに至り年末を控へて不 安裡に越月せり 今月中に於ける當地への入 今月中に於ける當地への入

の財政自治を目指す

は附屬地全般に亘り地劃整理は附屬地全般に亘り地割整理と郵便局とで三様に認定してあるので、營口地方事務所であるので、營口地方事務所であるので、營口地方事務所であるので、營口地方事務所であるので、營口地方

【愛口醬蓮】

營口附屬地 地劃整

最も不良な狀態と言はれてゐ 一位を占有して來た英國が、 一位を占有して來た英國が、 中年度に於て俄然第二位に下 り、日本が第一位を占のたこ 上で、一九三三年度までは日本の輸入は英國の約半分にし か達して居なかつたものが、

米提案審議再開 ・ 一月十四日から ・ 一日から ・ 一日かり ・ 一日かり ・ 一日かり ・ 一日かり ・ 一日かり ・ 一日か ・ 一日

します

算器

部町名の變更をも行ふべく目下甲斐地方係長で行つてゐるが同

門司、神戸(大阪)行

東亞與業株式會社会新京特別市新發屯清和街第一〇 東一家 七十七圓]前 温水式煖房、水平が1ト 三畳、四新酸屯清和街

式便大人是 四九三五 五一四九三五

絕 佳

時節柄注目さる

頁八共刊夕紙本

設行所

制度 定本 金数 原版

一志

昨日外務省で 定起草委員 愈々協定案文作成に着手 會

關 問

延長第一日目の豫算總會

と農村の質情を詳述して農村 分休憩に入り同一時二十五分 財策の見地から財政問題の檢 再開問題の人岡本一巳君(政 まり注目すべき答辯あり更に の質問に終始して午後零時十 的 同言に終始して午後零時十
 で来た自分の財政はインフ トではなく健全通 で来た自分の財政はインフ トで目下各地に派遣した調査 で来た自分の財政はインフ トで目下各地に派遣した調査 である。この事に就ては すると言ふ頗る慣重な態度で あつたのが此の歳相の答響は あると言ふ頗る慣重な態度で あつたのが此の歳相の答響は あると言ふ頗る情重な態度で あったのが此の歳相の答響は あったのが此の歳相の答響は あったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのが此の歳相の答響は かったのでは、またの 的態度に出たのでは

借消化力の限度を固執するも相がからる答辯をしたのは公 當つて述べたもので直接爆 加豫算を計上する意思ありとなく直ちに之を以て繊相が急 直接爆彈

二十日新京發歸國

藏相の答辯

カの問題は別として演算を一特に政府は最材對策は既に計 他氏の質問に對し高榜識相は 民政黨は爆弾動機の後始末間 即 他氏の質問に對し高榜識相は 民政黨は爆弾動機の後始末間 即 「東京國通」一日の衆議院後 出さればならぬ な 微妙なる動向を示しつよある。

政府當 解散を覺悟 局は せよ

知縣の出身で明治四十四年東 新京製内地に向つた、氏は高 所山政猪氏は今回感するとこ 方があつて酵意を決し三十日 で明治四十四年東

高名(宮眞は西山司長) 高教授 東京帝大書記官、文 部省專門學務局長を経て大同 元年滿洲國入りをしたもので

院各派の意向を禁 貴族院各派の意向

をたる現象を易し三十日午後 一旬を隠したが早くも情報される。 「他音も飛んどが にの京風通」課會は再開以来の余額院の如きは本倉職も 兩院に擡頭

協し迫加豫算を出せば豫算 とになる **會を切抜けるため政友と妥** 方針に邁進すべし、無事職

を得ざるときは解

辛うじて定則数を保って護事 が、これは例の爆弾動業の後 が、これは例の爆弾動業の後 を置であるが右間側に置かれて居 脱近に至り政府部内を始め政 を含の張硬派、民政業、貴族 に援頭し来つた事は注目すべ を事である、殊に民政業が像か

四条し起債其他の對日本

駐日財務官 七月より設置决定

を第一回として今後数回に耳 でも超債事務のため其の都度 物に要する約三千萬國の超價 即ち今回の北鐵公債自体にし 確 中 非鐵讓獲交渉成立後それに買 には實現されるものと見られ 十後

一十八行の登業を許可して全種 金融統制の第一歩に乗出した る銀行に對しては嚴選主義を 以て臨み今後の金融統制をし て一層効果的ならしむること

城に木店支店

二、 網市及奉天市 双は其他の替 ではない。

四

英国以上 ちゅうては 國幣二十

嚴選主義で臨む

に本店、支店 四、縣公署所在地にして特に萬圓以上

店又は其他の警業所を有す

を紹動的必要條件とし又組金についても左の如き制刷を加べる

後新設銀行に

又はその他の營業所を有す

滿洲國財政部方針

processessesses 日本は除 曾議

會を開催、爆弾動議の三主要 治教清を協議して對政府態度 治教清を協議して對政府態度 經濟會議を招集するであら

の提言に

との説は過敏変響々傳へられる處であつたが外電許報の如くハル國務長官が三十一日米機上院で右會議招集の意向を表明したことは米暖にその準機上院で右會議招集の意向を表明したことは米暖にその準度があると為したと、上に招請であると為して居り、大陸左右を表げて養成する處となった。

如き意向を有してゐる

モロトフ氏應酬

遲くも三月初旬調

貿易統制で 商工省 業者 問題で卅日夜シュトラテマイ 來週早々 催か

をしては政友會の内部情勢が 化したものと見られるが政府 化したものと見られるが政府 としては政友會の内部情勢が ら山崎農相と傷政友系を中心 とする白質派との妥協工作が とする白質派との妥協工作が

ないと言ふ實情にあり只管政意が那邊にあるか判明せぬのでうつかり手を出す事も出來

でうつかり手を出す事も出来 ないと言ふ實情にあり只管政 大倉内部の大勢が何處に落つ くかを見極めんとして居る 政友院内總務會 (東京園通)政友會では一日 (東京園通) 商工省では網際 としては犠牲職入經費 としては犠牲職入経費 によるものである によるものである によるものである

には發展性は無いと見てゐる 「東京國通」陸軍側でも外蒙 「東京國通」陸軍側でも外蒙 發展性 我陸軍當局の な る事にしたい

招待 日本陸大出身者を以て組織する腎山質は遡殿の南京に於ける腎山質は通殿の南京に於け 陸大出身者 同窓武官 と思つてゐる

濠通

商條約交涉

濠洲側求償主義條約案提出

0

告

の御

命

は

電

宅

話三三〇〇番への

動誘して來た。 動誘して來た。 動誘して來た。 探請し、 ・一堂 ・ 於て開會、日本代表として村 防は卅一日からキャンペラに たまれた。 たまれた。 たまれた。 がは卅一日からキャンペラに を表現である。 がは新一日からキャンペラに

回會職の劈頭ガレット大官よ レット大官が出席した、第一 レット大官が出席した、第一 求償主義を基酬とした左の如 ・日本政府は日本に對する通商條約を提出した

要だ、種々研究の上設置する。
関題で手一杯だららしするから専門の財務官は勿論必から専門の財務官は勿論必

本種に行はれる 南京の會員全部 南京の會員全部 大學教育部

和氣觀

の輸入増加を期す 事往來 ▲小川雪松氏(陸軍少佐)三十一日午後四時設四平街へ十一日午後四時設四平街へ一課長)一日午前八時五十一課長)一日午前八時五十分着大連から

果然大好評裡に 待望の名著出づ!

財政部 宮脇賢之介氏撰著 獎爾版面於人百頁定價多個 洲



本書は辞典の形式を以つて満洲國及び中華民國の情勢が極めて巧に一本のうちに盛りあが民國の情勢が極めて巧に一本のうちに盛りあが民國の情勢が極めて巧に一本のうちに盛りあが民國の情勢が極めて巧に一本のうちに盛りあが民國の情勢が極めて巧に一本のうちに盛りあが計、批判、文意躍々人に追る計、批判、文意躍々人に追る計、批判、文意躍々人に追る

發 兌

嚴 松 堂書店 大阪屋號書店 大阪屋號書店

有當局の意向

以て招集され 撤職は我國の 教する處であ 望と全然一就いては歐洲諸國と米國と出劇當、總開されて居る

開催に至る迄の豫備的折衝の間に依然複雑な關係があ

開税障壁を低下

町野吉京新 番二九二三

招集に闘する 世界經濟會議

い、勿論闘役制度で

米國政府が

と進んでこれを提案する。 提唱しなければ他の 回

双眼镜

ル長官

所催に有利に展 一年のロンドン 二年のロンドン 二年のロンドン

運びとなる模 の要求次第英 の要求次第英 の要求次第英

り世一日迄三日間新京に於て 開催されるが、同貞議は地方 義を有し、三月七、八兩日開 催の十省總務應長會議と共に 重視されてゐる 臣の訓示並に指示事項の提示
関務總理の訓示、臧民政部大
のが、先づ満洲國皇帝に拜謁

ル 長官决裂言明

經營

省省長會議

建目される、尚右省長會議に 名が出張事務を執つてゐる 也二年度豫算編成上の指示が 天管理局より友枝屬官以下數 より希望事項の関陳が行はれ 一一日より山海關郵局標 あつて諮問事項に移り、省長 附する事になり。交通部郵務 司では一日より山海鯣郵局の中國側山海陽為替交換局に交

米リ舊債交渉

錦ピル第第第 株式會耐

一大東京日 市山縣 通一八二番地市山縣 通一八二番地

奉天宇治町十四番地 電話五五四

新京興安大路四〇二

馬 發

石揮 油油

早 山 製油 所 製

交換開始

野滿鄉

香交換は二月一日より

就では続く

応て山海盟野局

東

状物がある機定である。出物に南軍司令官の出物

1上海國通】日本の在支出先 常局が支那の神經中福ともい かしたことは日支扇園編係に 沙したことは日支扇園編係に で数果を取めた ことは勿論であ

財政重大會議を開 商言 鐵 滿 洲 國 網 網 網 剛 側 側 側 本多事務所以 を解除すること勿論であるの三つを理由とし、指定の 一、健物の内容不充實の懸念一、使用種別目的不詳のため 一、使用棄約濟の場合と雖一項を嚴守せられたし 本公會堂の使用者は左配の事 新京記念公會堂

で現在率天、ハルビン、吉林の三都市に設置されてゐる渉外庭が近く新京にも新設されてゐる渉外庭が近く新京にも新設された。 を被害者とする裁判事件を取扱ふ法廷で現に奉天高等法院 が、ルビンの北滿特別質高等法院が、並に吉林高いで裁判官には日本人司法官 ので裁判官には日本人司法官 ので裁判官には日本人司法官 外人を裁く涉外庭

新京にも設置

滿洲事情紹介

※應情報處を中心に外交部、 情楽部、國都建設局等を委員 として設置された對博宣傳工 作委員會では數四の委員會を 明確宣傳工作の具体方法を考 ●満洲展覽會開催 對博宣傳方針决定

日本の三博覧會に對する

▲講演會、座談會の の記念スタンプ記念切手をなほ交通部では皇帝御訪日

使用はお断り

とゝなつた

た映書「新生學光」三強を一には内容の領づかはしいもの 使用 者心に 勝川 電貨博 新京都会公會堂では各方面の も現れて来るので映画 宣傳

日本機械を輸入、

| 三博覽會開期中に「滿洲國

新京記念公會堂使用者心得

り同興行は從來の四紙幣競行一九三二年新京に設立された

六、外豪赤軍應召

古

とゝしたが、使用拒絶の場合 常務理事によつて決定するこ とゝしたが、使用拒絶の場合

依る損失は本公會

に屬する有料催物は事後收、使用料金の甲種或は乙種

用料金は使用前日

知し置かれ 火氣に充分留意

能なるべし之に代るべ

品に関する事故に よるか又は或る種の政府借款にき唯一の方法は紙幣の増設に

備の大部分を成分せしむるに るべく遂に滿洲國は國幣

斉格 『軸……高等冷塵滋漢環境 募集 人員(百名) 第次タイピスト生徒募集

新京朝日通電野五七九四番

司

配に依り打撃を受けつつありますは目下國幣圏相場の強調 一、募集、 本之通り募集仕候間廳募者、至急御申込相成度候、詳細左記、鉤問合ノ事と 古之通り募集仕候間廳募者、至急御申込相成度候、詳細左記、鉤問合ノ事と 一、修業期間四ヶ月 一、修業期間四ヶ月

如何にして此の往文に

CJ

迅速

電話二二七九香

山村疊製作所

稳

領事

館西

庭長は日本人とし、外関人と

治外法權撤廢への豫

本は繼續的に滿洲を

價格を以て處分せらるるや否の長電物が多量引合ふ程度の 間に於ける満洲の經濟的酸

敦化「國婦」

英國產業聯盟

冒敦化支部役員の改選による【敦化支局】大日本國防鮮人 新役員决定

目種業營

食料品雜貨

世帶道具一式

御諸 用官 塵

電話

三二〇至

の六

日滿視察團報生



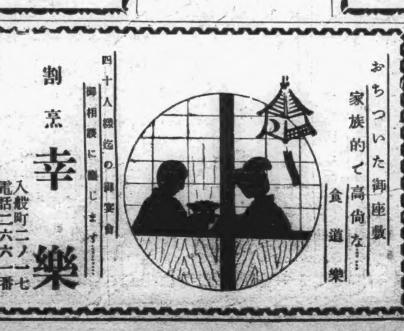
右希望者は履歴書持多本人御來店下さい 保取 メイヤ街 米と酒 名 質なる身元保證のある方 質なる身元保證のある方 集

HO HO

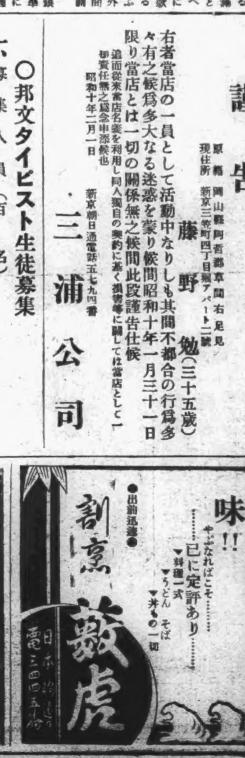
電三〇六〇番

和洋酒罐計類

痔疾科 小兒科 アヘン、 ヘロイン中電 ŧ







韓

唯合 印鑑を開始り致 を適當に處分し吾家の生活 安定を計つて下さいね、で は顔むこの身が白骨に化し ても貴兄を信頼し吾家の成 長を新る大第です、吾が母

おどろい

に推む希理者が十七名、男子 的六十八名、其の中上級學校 のて學校とお別れする生徒は ので學校とお別れする生徒は

七十萬立方吹を製造すればこ 一日 七十萬立方吹を

新京教化聯盟 告並に十年曜

加入圏体代表者

本 一、金十九個八十一銭也 一、金十九個八十一銭也 一、金十九個八十一銭也

不足分は各

に 一、金二百二十五間也 一、金二百二十五間也

合富前共未未假。 期期 排 純鞣勞配排受 益越 當 計金金社金金金百

右ノ通りニ

其他教養學校保姆養成所して

本校では満洲語は一年二年 として毎週三時間宛やつて ある、希望者には科外とし て数へてあるが非常に類の たがどこも英語は好んでや るやりだが満洲語をやるも のは少いやうだ、本校では 希望者大割といふ数字を示 してゐるので満洲一といつ てよい、これからも大いに でも考へだ、満洲語が出来 そも考へだ、満洲語が出来

爲すべき

Ð

土)

行動 は元より何が私 でせられ、總べてを貴兄に でせられ、總べてを貴兄に でせられ、總べてを貴兄に でせられ、總べてを貴兄に でせられ、總べてを貴兄に でせられ、總べてを費兄に でせられ、 人間生への未 様は張い物ですれ生きて動をかぐよりは死して一切ををかぐよりは死して一切を をかくよりは死して一切を るべく決心しました、照つ これる

新京高女を巢立つ

雛鳥の行方は?

瓦斯會社新京支店ではこの解 水期をまつて新に三十五萬立 大阪を容れる大瓦斯タンタを 大阪を容れる大瓦斯タンタを 大阪を容れる大瓦斯タンタを 一日の瓦斯使用量は平均三十 二萬立方吹内外で昨年の一月 ごろに比べて約三倍の融骨ぶ りである、現在の製造能力一 日三十五萬立方吹に十五萬立

十四月の増

の一月末からみの一月末からみ

一、前年度繰越金 元・500 一、前年度繰越金 元・500

町四町目へ(東京府)

居

九 こ 五 左 年間は、 が少いため瓦 が少いため瓦 一月末の使用

旧者は大丈夫と豫測さ 一覧斯の使用はその であるが 大の合所であるが

居

消

息

日く上級學校、職業戰線等々

嫁仕度の人もある

方沢をいれる現タンクでは儒を記念な供給をすることが出来すタンク増設と同時に

豫教不算化

差引發十九個八十一錢也(翌 內 譯 (略)

聯盟

瓦斯製造能力にも

足は寄附に

た夫のやりな遺費が取り出

ことが出来ないのは私の家 たなんです、最後の御順な が家の面倒をみて下さいね これだけ解決出来れば私は 死に依つて總てを清算する のが本望です、哀れ四人の が最非私に代つて面倒をみ て下さるでせらね

果然!寬城子心中 ·暗轉

當の金川こご金柱洪 貫は公金横領 元朝鮮全羅南道某金融組合書記 の大犯

べき重大犯人のお尋ね者である事が同人の遺書で判明するに至った中を遂げた自稱外交部々員金川義一事金柱洪(云)は調査の結果實は恐る夕刊既報=寛城子ロシャ街料亭玉川抱へ酌婦宮下ハッ子(一八)と毒薬心

合意心中?

仮に残された謎

動たれた賃萬事窮し鑑に死を 連としたものらしく又外交部 たものと推測される推して男が既に逃走の離路を 子を欺き毒薬を服用せしめ道 くらまさんための手段であつ李への遺書その他の事情から 決意し馴染を重ねてるたハッ 本員と偽つてゐたのは犯罪を 頗る虫の

悪人ながら家族を思ひやる る小學校を見て来ましたが ものを持の子弟が集つてる いの金持の子弟が集つてる では日本 での金持の子弟が集つてる 見ますと質賣剛整の氣風な特麗に分けてゐるのなどを 通學するといふ贅澤なので

大使館を通じ英國産業 視察圏 が上来、観兵式等の歴史的場 関新京 報設 財況等が 枚められ で居り 焼骨のフイルムには の新京 報設 財況等が 枚められ

粹か無粹か満洲國の

が漸く完成したので比度英米で版を東京で作製中であつた文版を東京で作製中であつた

祭團に送付 英國產業視

國幣村一萬二千圓を併せ一會が募集した二千圓を併せ一

お待ち兼ねの

F

テ

澤士

味のよい

五百余圓をもつて第一

小大

10:10

新京飛行場南端(電話二〇八八番)

紹介

か

濟義金

公署では左の如く義捐金の総民救済のため端洲國

八宛ての遺書

生徒 も内地に比べて 思いません、満洲の方がまたく 奥があるぞうな感が 法律は懇様の少女に懲役六ケた結果 鳳鳴一人が起訴された結果 鳳鳴一人が起訴された。

需

要者

で

物機械器力

#

四回

昭和九年十二月三十

取扱品目

夕

ク増設

カス

會社が解氷早々着工

=

と」なつてゐる

高正月を整へても新京課手小 荷物をしては別に活潑な荷動 では棚正用の では棚正用の 驛の手小荷物 舊正さは 戀愛をするに 懲役にやられる

京剛線設送二百五十個、到着程度內譯は滿葉線設送九百個。 併し東月末になれ

茨城野 不年度總會

表検験人會で 京で本年度總 とになつた會 元天木縣人會事務 元天木縣人會事務

公署、福島縣人會及び本社が部、滿錐地方事務所、特別市

愛五五一

(1) 智慧

雷五一四四表代話臣(陝南社神)通史中宗新

市舗税券位主ナル召上り均下記 / 選リテス

満洲國官廳の

多期窮民救

その時も左の通 二月十八日に相 二月十八日に相

縣人會 午後休業

地中、法害院庭園旭洋、法凱旭中、法害院庭園旭洋、法凱門のため來京、被装をとく 殿間のため來京、被装をとく 殿間のため來京、被装をとく 殿間のため來京、被装をとく 最間のため來京、被装をとく 最間のため來京、被装をとく では、一日衛成病院訪問 が、ハルビン等北浦の星軍 を慰問し贈京、二月十五日午

とみられてゐる

なつた、主催は大東會新京支 でなった、主催は大東會新京支 兒科

古野田子

法祥院深谷 前琵琶宗家

二人の自由戀愛を指す

急告

縣

人に告

を致模

金二個五十銭 (常日持多)

二月六日正午迄日

茨城縣人

元帳場 元外交員 告 原岡 致シク 橋 H

店 所和十年一月三十日 之鑑念謹告仕候 之鑑念謹告仕候 エス

おうなまがりのは、新文書が呼のは、新文書を選出ここは、

臨時休業廣告

ニ依り臨時休業可四、五日舊正ニツ 仕丰 間合此銀

水ル二月四、

廣告候

也

中建正銀銀拓會 級 新新式 新新式 新 金 京本東京京會京 行店店店店或行

日一月二年十和昭

洲隆濱洲鲜洋式

滞正橫溝朝東株

絹布、別珍、アルパカ、芯地 各國產羅紗、 其 他 洋服附屬品 軍服地、

卸糸類、

加藤洋行新京支

電話三七三一新京日本橋頭什

जा E 公學堂

回

諸書類作成日滿鮮通譯 日滿民刑事訴訟 顧問及鑑定貨家貨地管理 辯護士 随時 淮馬國商學登錄 電話三 Б

事務所移 黑山實法律事形

五.

滿洲製油紫會社

云ふことが間違ひですよ、 もわかりません、わかると

内地の初等教育标況収察のた 地瀬川順平氏は三十日爾校、 観察状況について語る

か、特殊の関が、

親 うしてよい単校。たとへば た うしてよい単校。たとへば 苦しんであます。たいてい の家庭では家庭教師を聞い て勉强させてあるといぶや こうな嫌傷で教育問題などと 云ふよりも社會問題として 考へさせられます。夏京も 満洲も繰りはありませんが

お金持の學校

と伍して社會の完被と関ふ者 と低して社會の完被と関ふ者 をいてなる準備教育にい をいさんになる準備教育にい 滿鐵語學試驗

高女から七名合格

た者七名に對し三十一日通輝 の免狀到着矢々振興した氏名

新舊二度

のお正月やすみに

候

官吏連大喜び

0

れるとさわるとこの

「喰っから大極

竹下



日 酸過多症にあつては鹽酸の分泌過剰を正常に 関動を正盛ならしむるを以て無力性便秘には何等の副 作用なく順調なる生理的排便をも正便に復す 一劑にして症狀の相反する下痢、便秘に表効するは 一劑にして症狀の相反する下痢、便秘に表効するは 若素、わかもと)が區機能を細胞より强化せるを立證せ 一剤にして症狀の相反する下痢、便秘に表効するは 著え、わかもと)が區機能を細胞より强化せるを立證せ である。 その他、胃潰瘍、胃下垂、胃擴脈等 である。 その他、胃潰瘍、胃下垂、胃擴脈等 である。 その他、胃潰瘍、胃下垂、胃擴脈等 である。



H

以代表語症

應

(東・神経衰弱) ・神経衰弱 ・神経衰弱

胃腦諸症

胃脇カダル

計 禁養素の協力は必然的に、結核體質、一般表別果を發揮して、體内に顯著なる溶菌性物質の増加を促して待つべきものがあり、慢性衰弱の削痩に投興して表別の恢復を早め、體重を増加せしむるをみる。して待つべきものがあり、慢性衰弱の削痩に投興して不失に小兒發育素たるリデン、ヒスチデン等を含有で見るべき効果を齎す。 等を起すのみならずのは産婦の業養は直ちに胎兒、乳兒の養育を決定する。 姙産婦の貧血 病弱細胞の賦活更生作用に加ふるに 腫を消退す

区 いからである。 胃腸疾患が単純なるかにして容易に治癒し難さは種子、症狀に對して適應する處置は別し得られな子、症状に對して適應する處置は別し得られな

食慾を増進し

勝機能を強化す

然るにか、る胃腸疾患の種皮相にも自ら共通せる一點が存する――即ち胃腸を組織せる細胞の機能衰弱性、あらゆる胃腸疾患に共通せる根本以子である。紫素(わかもと)の投興はこの共通せる因子を捉へている細胞賦活作用により、衰弱せる組織相のの機能衰弱性を利息により、衰弱せる組織をお知りの機能衰弱性を対象を対してある。

貧血



合めあるが、その農場質等は器質的疾患に原因する場

現はれ、利益を当

榮養を増進し

若素(わかると)に

衰弱を恢

一に方の上買お(ともかわ)素若一

日常食品六十種の 新胃腸讀本 共氣 品学養價圖表新聞一页大四 服ひ上げます。 ・最近に限ります。 ・最近に限ります。 ・最近に限ります。 ・最近に限ります。 ・最近に限ります。 ・最近に限りがあります。 ・最近に限りがあります。 ・最近に限りがあります。

會の兒育と養榮 談

醫學博士 小田美穂著

波 勞 老 妾 中年期衰弱・早 精神作業のエネ 不足・胎児の禁養 ギー補給

の衰弱・乳汁分泌 粘便·雌霸人工藥 消化不良·綠便· 養兄・腸カタル 西里

虚弱乳幼兒